

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MSC TECHNICAL NEWS

No. M7700-47-9407

7700シリーズ 「RESET端子に“L”レベル印加中の各端子の状態」の 訂正及び追加

7700シリーズ各資料の「RESET端子に“L”レベル印加中の各端子の状態」に誤りがありましたので訂正致します。

〔対象〕

1. テクニカルニュース

M7700-26-9010

M7700-45-9401 表1

2. ユーザーズマニュアル

M37702M2-XXXFP、M37703M2-XXXSP

ユーザーズマニュアル

3-6ページ 表3.1.1

M37710 Group ユーザーズマニュアル

5-7ページ 表5.1.1 表5.1.2

M37720S1FP、M37720S1AFP ユーザーズマニュアル

3-7ページ 表3.1.1

M37732 Group、M37730 Group ユーザーズマニュアル

3-5ページ 表3.1.1

（ポート情報の追加のみ）

〔訂正内容〕

2ページ目の「RESET端子に“L”レベル印加中の各端子の状態」を参照して、各資料を訂正してください。訂正の概略は次の通りです。

「マスク版、ROM外付け版でCNV_{ss}=V_{cc}のとき」

端子の状態は2種類あります（ROMの種類と容量で区別可能）。

「ワнтаイムPROM版、EPROM版でCNV_{ss}=V_{cc}のとき」

P30～P34、P42はフローティング。

また、テクニカルニュース「M7700-45-9401」については、訂正したものを「M7700-48-9407」として同時発行しています。参照してください。

〔備考〕

各ユーザーズマニュアルのPROM版の記述に誤りはありませんので、下記の端子結線図はそのまま使用できます。

M37702M2-XXXFP、M37703M2-XXXSP

ユーザーズマニュアル

8-6ページ 図8.2.2

M37710 Group ユーザーズマニュアル

10-7ページ 図10.2.2

10-12ページ 図10.2.4

〔添付〕

改訂した「RESET端子に“L”レベル印加中の各端子の状態」の資料...1枚

「RESET端子に“L”レベル印加中の各端子の状態」の訂正内容を下記の表に示します。

表1 RESET端子に“L”レベル印加中の各端子の状態

CNV _{ss} レベル	端子名	機種/端子の状態		
		7702M2/M3/M4/MD/S1/S4	7702E2/E4/E6/E8	7702M6/M8
	7703M2/M4/S1/S4	7703E2/E4		
	7720S1	7704M2/E2/E4/S1	7704M3/M4	
	7730S2	7705M2/E2/E4/S1	7705M4	
	7732S4	7708E4	7708M4	
		7710E4/E8/S4	7710M4/M8	
CNV _{ss} に“H”レベル印加時	P0(A ₀ ~ A ₇)	“H”又は“L”レベル出力	フローティング	フローティング
	P1(A ₈ ~ A ₁₅ /D ₀ ~ D ₇)	“H”又は“L”レベル出力	<ul style="list-style-type: none"> ・フローティング (P₅₁, P₅₂の2端子、又は1端子に“H”レベル印加時) ・“H”又は“L”レベル出力 (P₅₁, P₅₂の2端子に“L”レベル印加時) 	
	P2(A ₁₆ ~ A ₂₃ /D ₀ ~ D ₇)			
	P3 ₀ (R/W)	“H”レベル出力	フローティング	
	P3 ₁ (BHE)、(BLE)	“H”又は“L”レベル出力		
	P3 ₂ (ALE)	“L”レベル出力		
	P3 ₃ (HLDA)	“H”レベル出力		
	\bar{E}	“H”レベル出力	“H”レベル出力	“H”レベル出力
P4 ₂ (₁)	クロック ₁ 出力	フローティング	フローティング	
P4 ₀ 、P4 ₁ 、P4 ₃ ~ P4 ₇ 、P5 ~ P8	フローティング			
CNV _{ss} に“L”レベル印加時	\bar{E}	“H”レベル出力	“H”レベル出力	“H”レベル出力
	P0 ~ P8	フローティング	フローティング	フローティング

*機種は、グループ、及びROMの種類と容量で見分けてください(速度、パッケージ、電源電圧は上表の分類には関係ありません)。